

公益社団法人 京 都 デ ザ イ ン 協 会

令和7年度 第4回理事会 議事録

1. 開催日時：令和7年9月12日（金）午後6時～

2. 開催場所：西陣産業創造會館1階 事務局

3. 出席者（理事総数：16名）

小澤泰子（○） 川口凱正（○） 木原三郎（△） 黒竹節人（○） 小林和行（△）
才門俊文（○） 鈴木秀信（△） 住谷晃也（△） 田中 聡（○） 奈良磐雄（○）
古川加津夫（△） 松原 出（△） 山岡敏和（○） 山本洋二（○）
（株）尚雅堂 松尾安浩（○） （有）画箋堂 山本修三（△）

監事（監事総数：2名）：本郷大田子（△） 松田昭弘（△）

4. 議 長 代表理事 奈良磐雄

5. 議 題

(1) 第1号議案

令和7年度事業

①デザインを通じて地域基盤の向上と地域産業の振興を推進する事業（公1）

京都デザイン賞2025について 才門実行委員長より

- ・ 協賛（現在までの事務局把握分）
34社（個人を含む）（別紙資料参照）
全会員に対し、更なる協賛金募集活動の協力をお願いがあった。
- ・ 出品登録 8点
（第1部門：1点、第3部門：3点、
第4部門③：1点、⑤：1点、第6部門：2点）
例年、締め切り間際に登録が殺到するので、受付事務体制の準備が必要。
- ・ 実行委員会は次年度以降のデザイン賞に向け、ゲスト審査員と個別に発展方法に関しての意見をいただく時間を設けている。
- ・ 確実に応募を増やす案として、賞金をつける、著名なデザイナーの賞を付与する、役所や企業が課題としていることへのデザイン提案を求め、優れた作品の実現を求める、造園分野の応募促進も全国へ向ける必要がある。などの意見がある。

(3) 第2号議案

①デザインアドバイス

- ・ 京都府庁 観芸祭 2025 関連 → 田中担当理事より進捗報告があった。
- ・ 京都市立芸術大学の名簿に掲載するデザイン協会の広告に協力し広告を出稿

(広告掲載費用は関係者負担) 川口副理事長より報告があった。

②デザイナーである会員の創作・研究・発表を行い、そのデザインの向上を図る事業
(共1) →報告なし

③会員相互の交流を目的とした事業 (共2)

(ア) 交流会について→報告なし

(イ) K D Aサロン→報告なし

(ウ) Designers Mini Café→報告なし

(エ) 国際交流事業→報告なし

(オ) 他団体との交流事業

小澤理事より、「京都市産業技術研究所」から「特別会員」としての入会勧誘があったとの報告があり、理事会はこれを了承することとした。

「京都デザイン賞 2025」の広報協力をいただくことになった。

また、京都市産業技術研究所ユーザーズコミュニティ 「創造 FORUM 2025」の案内があった (別紙参照)

(4) 第3号議案

① 運営報告

(i) 企画・教育→報告なし

(ii) 広報・交流→報告なし

(iii) 総務→報告なし

(iv) 経理・会計

令和6年度運転資金不足による「特別維持費 一時借入金」について

令和7年9月現在の保有金を据え置くことが了承された (デザイン賞経費支払い補填のため)

② 一般報告

・京都中央信用金庫より「第37回中信ビジネスフェア 2025」案内があった

6. その他

・なし

以上をもって議事全部の審議および報告を終了したので、議長は午後7時50分に閉会を宣言し、理事会を終了した。上記の議事の経過の要領及びその結果を明確にするため、理事長、出席理事、監事が記名押印する。

令和7年9月14日 議事録作成 奈良 磐雄

代表理事 奈良 磐 雄



理事 小澤 泰子 

理事 川口 凱正 

理事 木原 三郎 

理事 黒竹 節人 

理事 小林 和行 

理事 才門 博史 

理事 鈴木 秀信 

理事 住谷 晃也 

理事 田中 聡 

理事 奈良 磐雄 

理事 古川 加津夫 

理事 松原 出 

理事 山岡 敏和 

理事 山本 洋二 

理事 松尾 安浩 

理事 山本 修三 

監事 本郷 公盛 

監事 松田 昭弘 
